



太陽学園

令和5年度

学校報 No13

大仙市立大曲中学校

令和5年12月25日(月)

学校教育目標

一人一人が「よく生きる」豊かな学園の創造「共働・共励」「共鳴・共感」

1年を振り返り、新年へ

今年も残すところわずかとなりました。令和5年はどんな年でしたか。

新型コロナウイルスが5類となり「4年ぶりの〇〇」が話題になりました。大曲中の「4年ぶりの〇〇」を振り返ります。

全校応援

受け継ぎつつ新しい全校応援練習をリードし、壮行会が練習生徒の思いが一つとなり、四国で開催された全国中学校総合体育大会には、バレー部（団体・個人）、卓球部（個人）が出場しました。

郡市総体前の「全校応援練習」。応援歌、激励歌を知っている生徒がいなく、伝統を創るため、試行錯誤をしながら応援団幹部では「4年ぶりの全校応援」が実現しました。今年度の部活動の大活躍につながりました。



校歌披露

暑さはそれほど気にならず、星凜学年修学旅行団は、集まった首都圏大曲会の方々をはじめとする同窓生とともに、校歌「よく生きよ若人よ」を歌い上げました。

星凜学年の修学旅行では「4年ぶりの上野での校歌披露」が実現しました。酷暑の中、体調が心配されましたが、恩賜公園のステージでは



アルミ缶回収

良なのか、持続可能な活動にするためにどうすればよいか、地区生徒会、JRC委員会を中心に考えました。活動の趣旨や回収の方法が全校でどれほど共有できているか心配もありましたが、生徒の家族、隣り近所の方々、PTA環境保健部のご協力をいただき、無事に実施することができました。

夏休みの終わりには「4年ぶりの全校アルミ缶回収」が行われました。この取組も、以前の方法に戻すのではなく、今のような方法が最



コロナ禍で途絶えていた活動を実現するために苦労もありましたが、「これまで通り」は通用しない状況で、様々な視点から見直し、アイデアを出し合い、判断し、現状に合う新しい方法をつくりだしてきた経験は、予測できない未来を生きる力となると思います。

15日、JRC委員会の2年生、社会福祉協議会、地域協議会、福祉ボランティア、行事の準備活動の回収のベスのご指導のサービスマン、紙をくちくちして、除力を取り



ようこそ!ミニミニ先生

20日～22日、高校生・大学生教職体験プログラム「教師ミニミニ体験」に参加した大曲高校1、2年生11人が、本校で教師体験を行いました。学級担任や教科担任のアシスタントなど、3日間様々な体験を通して多くの学びがあったようです。

「緊張しましたが、生徒が話しかけてくれて安心しました。」「生徒の反応がよく、授業がとれ進めやすかったです。」「1時間の授業にどれだけ工夫をされているのか、先生の大変さが分かった。大変でも生徒のために真剣に考えるのが楽しいとも感じた。」「未来の自分を想像してみると楽しみになっていたがなかった。」「...うれしい感想がたくさんありました。ぜひ夢を実現してほしいと願います。曲中生も、少し先輩の高校生が将来を見据えて行動している姿に刺激を受け、張り切って授業に臨んでいました。」



1月の教育計画



※12月27日(水)～1月4日(木)学校を閉めています。

- 5日(金) 仕事始め 学校安全日
3年実力テスト⑤
- 7日(日) 部活動休止日
昭和58年会恩師巡行15:00
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 3年追テスト 運営員会 教科部会 職員研修
- 10日(水) 3年学習相談
第2回大曲中学校区教育協議会9:00～10:00
職員会議13:00～
第2回進路指導委員会15:00～
- 11日(木) 学年部会(各学年)
マーチング全国教育長報告11:30
- 12日(金) 冬季休業終了 (大曲図書館)
花館スポーツ振興会スポーツ表彰式18:00
(エンパイア)
全県スキー大会～14日(花輪スキー場)

- 15日(月) 授業開始日
タブレット端末一斉点検期間～19日
- 16日(火) 1、2年生冬休み明けテスト
- 17日(水) 追テスト フッ化物洗口
学校評価検討委員会①
- 18日(木) 第2回読み聞かせ
- 19日(金) 学校生活アンケート
1年薬物乱用防止教室
英語検定
学校保健委員会18:00～
- 20日(日) 部活動休止日
- 22日(月) 新聞読もうDAY
学校行事検討委員会
- 23日(火) 2年地域講演会(昭和58年会)
- 24日(水) フッ化物洗口 部活動休止日
- 25日(木) 3年実力テスト⑥
- 26日(金) 3年追テスト 漢字検定
1、2年成績個票配付日(学習状況調査)
校歌ソリスト選考
- 27日(土) 郡小中スキー大会～28日
- 31日(水) フッ化物洗口
学校評価検討委員会②

「書き損じはがき」抛出運動へのご協力をお願いします

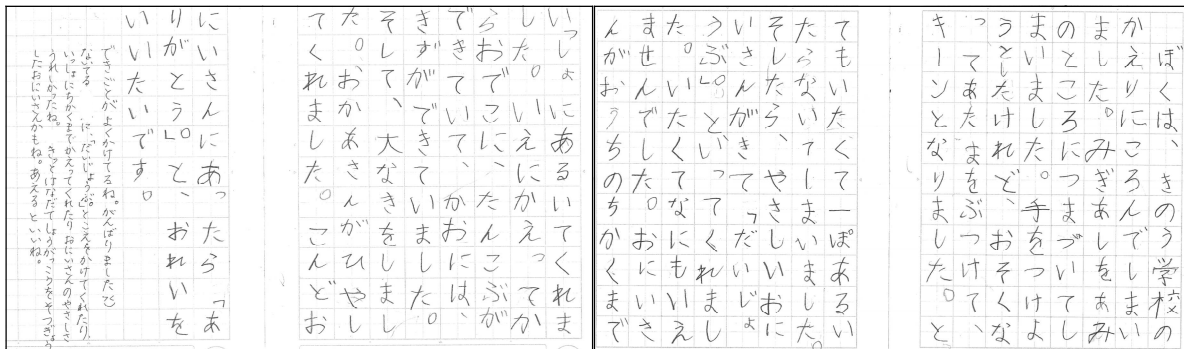
先日配付した秋田県PTA連合会からのお願いのとおり、書き損じはがき(年賀はがき・普通のはがき)と古い未使用のはがきを集めています。
年内にも抛出いただいています。ご協力ありがとうございます。
1月いっぱい集めていますので、会員の皆様は事務室へ、お子さんを通す場合は、冬休み明けに担任の先生に渡してください。よろしくお願いします。

曲中生の活躍

今日はクリスマス。登校した生徒はサンタさんから「メリークリスマス!」とあいさつされて歓声を上げていました。中学生はサンタさんからプレゼントをもらえるのでしょうか。それとも、自分よりも小さい子どもにプレゼントする側なのでしょうか。



今回は、心温まる地域のヒーローとしての活躍を紹介します。
小学1年生のお母さんが、子どもの日記を持って来校しました。



1年生が2ページにもわたる日記を書くなんて、よっぽど心に残った出来事だったのだと思います。それでお母さんも「ぜひ会ってお礼がしたい。」といらっしゃったのです。また、こんな電話もいただきました。

一人暮らしをしている私のおばあさんが、夕方にゴミを捨てようと雪道を歩いていたら、転んでしまったそうです。すると近くを通りかかった男子中学生が助けてくれて、ゴミを捨ててくれました。そして、一緒に手をつないで家まで送ってくれたそうです。おばあさんは名前を聞きましたが、教えてもらえなかったそうです。会ってお礼ができたらと思い、学校に電話しました。

名乗り出る生徒はいませんでした、「目の前に困っている人がいたら助けるのが当たり前」を実践し、元気をプレゼントできることが素晴らしいと思います。